困ったときは

こんなときは	ご確認ください	対　応
商品内容が記載と異なる	●本取扱説明書に記載してありますセット内容と現品をご確認ください。	お買い上げの販売店までご連絡ください。
インクボトルから インクが漏れている	●箱やボトルに損傷はありませんか？ ➡運送上の破損の可能性があります。	お買い上げの販売店までご連絡ください。
	●箱やボトルに損傷がないのにインクが漏れていましたか？	お買い上げの販売店までご連絡ください。
注入後のカートリッジから インクが漏れている	●インクのなくなったカートリッジを長期間放置されませんでしたか?	新しい純正カートリッジをお買い求めいただき、それを使い切ってから弊社詰め替えインクをご使用ください。
	●インク出口からインクが漏れていませんか?	カートリッジのインク出口を下にしてティッシュペーパー等の上に置き、余分なインクを吸収させてください。
印刷中のカートリッジから インクが漏れている	●注入後のカートリッジからインクは漏れていませんでしたか?	上記「注入後のカートリッジからインクが漏れている」をご確認ください。
	●詰め替え回数はオーバーしていませんか？ ➡詰め替え限度回数を超えての使用はインク保持力が低下するため、詰め替えにはご使用にならないでください。本取扱説明書に記載してある「カートリッジの詰め替え限度回数について」をご確認ください。	詰め替え限度回数を超えたカートリッジは廃棄していただき、新しい純正カートリッジをお買い求めいただき、それを使い切ってから弊社詰め替えインクをご使用ください。
うまく印刷ができない	●他社の詰め替えインクに継ぎ足して使用していませんか？ ➡他社詰め替えインクと混合しますと、不具合が発生する可能性があります。	パッケージに記載の純正インク以外とは互換性はありませんので決してご使用にはならないでください。
	●印刷面にインクが漏れていませんか？ ➡カートリッジからインクが漏れていると、印刷不良だけでなく、プリンタの故障の原因ともなりますので、十分ご注意ください。	上記「注入後のカートリッジからインクが漏れている」「印刷中のカートリッジからインクが漏れている」をご確認いただき、適切な処置を行った後、動作確認と印刷確認を行ってください。
	●カートリッジからインクは供給されていますか？ ➡長期間プリンタをご使用していない場合、インクが中で固まっている可能性があります。	プリントヘッドのクリーニングを実施し、印刷確認を行ってください。 それでもインクが供給されない場合、新しいカートリッジで印刷確認を行ってください。
	● 純正以外のカートリッジを使用していませんか？	純正以外のカートリッジには対応しません。 必ず純正のカートリッジをご使用ください。
	● ギャップ調整は行いましたか？	プリンタの取扱説明書に従って調整してください。
	●カートリッジをプリンタから外したまま長期間放置していませんでしたか?	新しいカートリッジで印刷確認を行ってください。 改善しない場合は、長期保育によりプリンタ側にトラブルが発生した可能性があります。
色合いがおかしい	●画面上の色合いと異なっていますか? ➡ソフトの設定や、画面の調整によっては、画面上のカラーと実際の印刷カラーは異なることがあります。	ソフトやディスプレイの設定を確認してください。
	●純正インクで印刷した場合と色合いが異なっていますか? ➡本品は純正インクを使用しておりません。同等の色合いを実現させておりますが、若干の色の差異が発生する場合があります。	プリンタによっては、印刷設定で色合いの調整ができる場合があります。 詳しくはプリンタの取扱説明書をご覧ください。
手などにインクが付着した	● インクの付着による人体への影響はありません。	
誤ってインクを飲み込んでしまった		水を飲ませる等の処置をして、すぐに医師の診察を受けてください。
インクが衣服に付着してしまった		衣服の素材に合った方法でしみ抜き等をお試しください。

※インク詰まり等が発生し、印刷が正常にできなくなった場合は、新しい純正カートリッジで印刷確認を行ってください。
プリンタ本体の故障でない場合は、カートリッジ交換とプリントカートリッジのクリーニング等で改善される可能性があります。

■ご不明な点は、下記までご連絡ください。

【商品に関するお問い合わせは】
エレコム総合インフォメーションセンター　**TEL:0570-084-465 FAX:0570-050-012**　〔受付時間〕9:00~19:00　年中無休

ER700-0680

ELECOM

インクジェットプリンタ専用
詰め替えインクキット
共通取扱説明書

EPSON　IC70用　6色セット
IC70L用　6色セット

この説明書をよく読んで正しく作業してください。

詰め替え作業の前に

長期間プリンタをお使いになっていない場合、プリントヘッドが目詰まりを起こし、インクを注入しても正常印刷ができない場合があります。詰め替えを行う前に印刷ができるかどうかを必ず確認してください。

詰め替えるタイミングについて

パソコン画面上、および、プリンタ液晶モニタ上に「インク残量が限界値を下回りました。」"⊗"の表示がされた時点で詰め替え作業を行ってください。その際、別色インクで"⚠"もしくは、パッケージ情報が表示されたものは、インクが少なくなっておりますので、あわせて詰め替えされることをおすすめします。※"⚠"、パッケージ情報は、表示されない場合があります。

事前にご用意いただくもの

●ペーパータオルか新聞紙
汚れ防止のため下敷きに何枚か重ねて使用します。

●ティッシュペーパー
インク吸収および拭き取りに使用します。

⚠ ご使用および保管に関しての注意

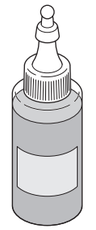
●本製品はインクジェット専用の詰め替えインクです。ご使用前には、必ず本取扱説明書をよく読んでから、詰め替え作業を行ってください。
●プリンタ等の故障の原因となりますので、以下のカートリッジには使用しないでください。
・本製品対応の純正カートリッジ以外（リサイクル品や汎用品を含む）
・空のまま、長期間放置したカートリッジ
・他社の詰め替えインクをご使用になったカートリッジ
●お子様の手の届かない場所に保管してください。
●インクを飲まないでください。万一、インクを飲み込んだ場合は、水を飲ませる、また、目に入った場合は、こすらずに水でよく洗う、等の処置をして、すぐに医師の診察を受けてください。
●皮膚などにインクがついてしまった場合は、時間がたつと落ちにくくなりますので、すぐに石けんや水で洗い流してください。
●直射日光の当たる場所を避け、冷暗所に保管してください。
●長期間使用されなかったインクは、変質することも考えられますので、開封後、1年以内に使い切ってください。
●インクボトルはノズルにキャップを取り付け、立てた状態で保管してください。横倒し状態で保管しますとインクが漏れることがあります。

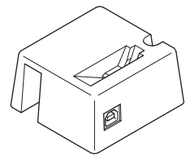
インク容量

詰め替え/交換インク型番	インク色	インク容量	詰め替え回数	対応カートリッジ
THE-70BK5	ブラック	28ml	5回	ICBK70 / ICBK70L
THE-70C5	シアン	28ml	5回	ICC70 / ICC70L
THE-70M5	マゼンタ	28ml	5回	ICM70 / ICM70L
THE-70Y5	イエロー	28ml	5回	ICY70 / ICY70L
THE-70LC5	ライトシアン	28ml	5回	ICLC70
			3.5回	ICLC70L
THE-70LM5	ライトマゼンタ	28ml	5回	ICLM70
			3.5回	ICLM70L
THE-70KIT	ブラック シアン マゼンタ イエロー ライトシアン ライトマゼンタ	各28ml	5回	ICBK70 / ICBK70L
				ICC70 / ICC70L
				ICM70 / ICM70L
				ICY70 / ICY70L
				ICLC70
				ICLM70
			3.5回	ICLC70L
				ICLM70L

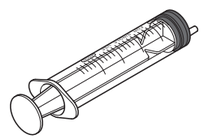
セット内容

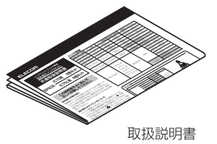
	6色セット	交換インク
インクボトル　ブラック	28ml×1	いずれか 28ml×1
シアン	28ml×1	
マゼンタ	28ml×1	
イエロー	28ml×1	
ライトシアン	28ml×1	
ライトマゼンタ	28ml×1	
リセッター（カートリッジホルダ）	1個	−
吸引器	1本	−
アタッチメント	1個	−
ポリ手袋	1セット	1セット
取扱説明書	2枚	1枚

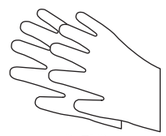

インクボトル
各1本


リセッター（カートリッジホルダ）

アタッチメント


吸引器　1本


取扱説明書


ポリ手袋

FAX機能のあるプリンタについて

FAX機能のあるプリンタで受信FAXが自動で印刷されない場合は、代行受信になっている可能性があります。代行受信されたFAXの印刷方法については、各プリンタ付属のマニュアル等をご参照ください。

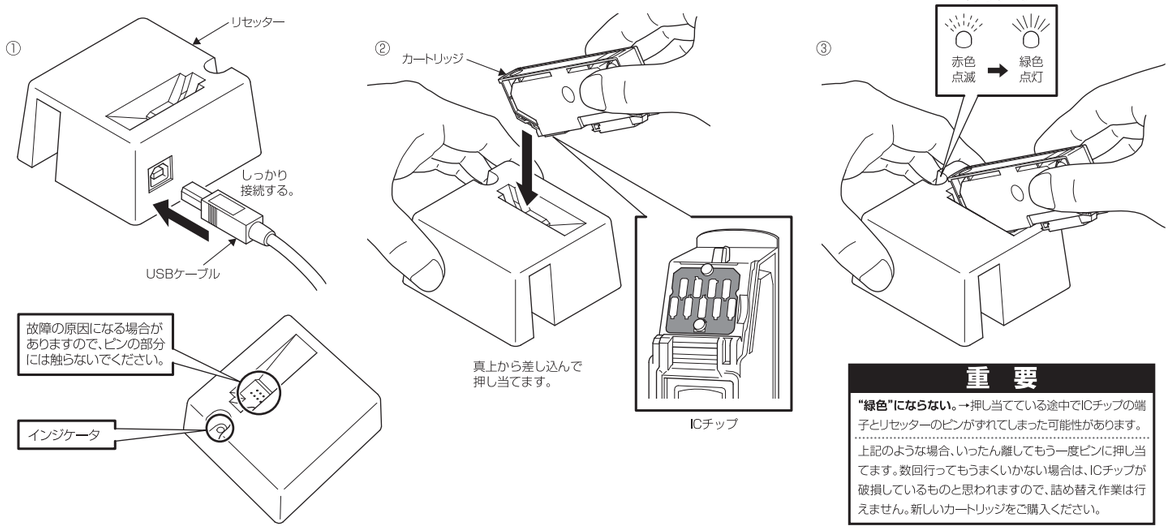
カートリッジの詰め替え限度回数について

詰め替え限度回数は5回です。これ以上の詰め替えは行わず、新しいカートリッジをご購入ください。ただし、限度回数は目安であり、お客様のご使用状況により限度回数まで詰め替えできない場合もあります。詰め替え回数が確認できるよう、油性ペン等でカートリッジに回数を書き込んでおくと次回詰め替える時に便利です。

インク詰め替えの手順

1 カートリッジのインク残量を復帰させます

①プリンタの接続に使用しているUSBケーブルのプリンタ側を外し、リセッターにしっかり接続してください。 ※USBケーブルを使用していない場合は、別途ご用意ください。
②リセッターの溝に合うように真上からカートリッジ差し込んで、ICチップの端子にピンを押し当てます。
③押し当てた状態で、リセッターのインジケータが **"赤点滅"から"緑点灯"に変われば復帰完了です。**



重 要

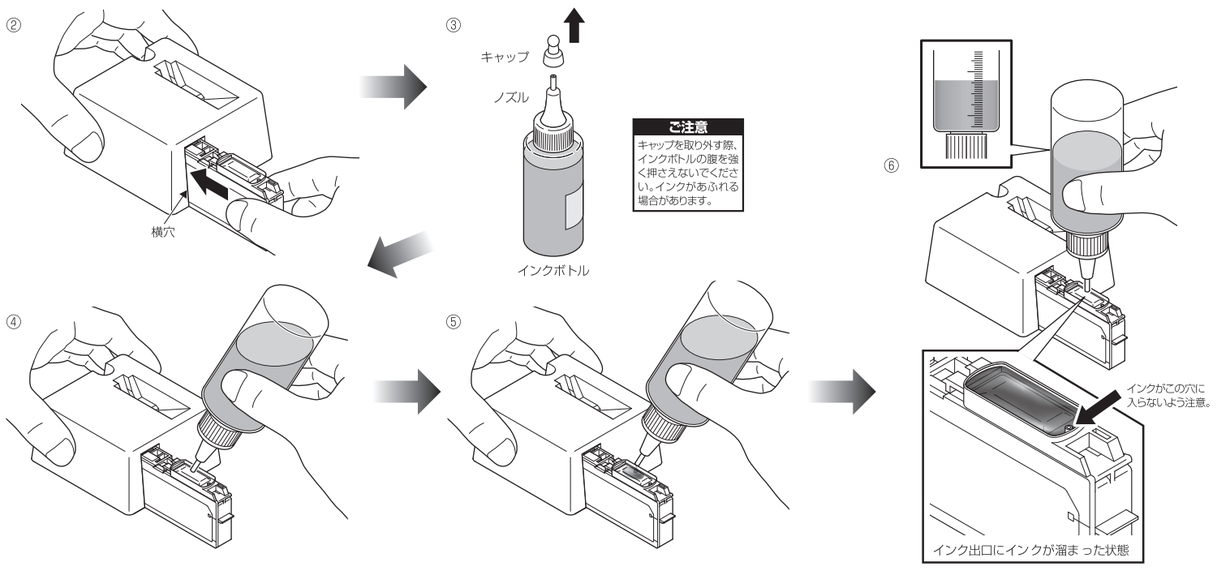
"緑色"にならない。→押し当てている途中でICチップの端子とリセッターのピンがずれてしまった可能性があります。

上記のような場合、いったん離してもう一度ピンに押し当てます。数回行ってもうまくいかない場合は、ICチップが破損しているものと思われますので、詰め替え作業は行えません。新しいカートリッジをご購入ください。

2 インクを滴下注入します

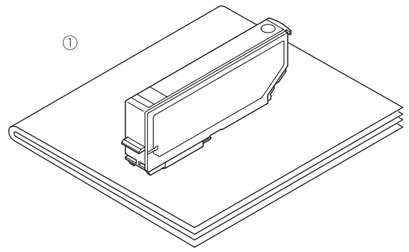
※以下の作業では、リセッターのピンにインクをこぼさないよう注意してください。
①ペーパータオルか新聞紙を作業する場所に敷いてください。
②リセッターからUSBケーブルを外し、カートリッジのインク出口を上にしてカートリッジホルダ(横穴)にカートリッジを差し込みます。
③インクボトルを立てた状態でキャップを取り外してください。
④インクをこぼさないよう注意しながら、ボトル先端をカートリッジのインク出口に近づけます。
⑤はじめにインク出口にインクを**4〜5滴**滴下します。インクがすぐに吸収される場合は次の⑥に進んでください。
インクが吸収されずに出口に溜まる場合は※「インクが吸収されない場合」に進んでください。
⑥ボトルを垂直に立て、**ボトルの腹を押して一滴ずつインクを滴下**します。ボトル内のインク液面を見ながら右表の目盛だけインクを注入してください。
インク液面が見難い場合は滴下せずに少しお待ちください。しばらくすると液面が見えてきます。
それでも見難い場合は右表の滴下数だけ滴下してください。
また、インクを滴下する際はインク出口の穴にインクが入らないよう注意してください。
穴にインクが入るとカートリッジの脇からインクが染み出してきます。
なお、**右表の目盛または滴下数の注入が終わる前にインク出口にインクが溜まって吸収されなくなった場合は、そこで注入をやめ、インク出口に溜まったインクをティッシュペーパー等で拭き取ってから、**
※「インクが吸収されない場合」に進んでください。
⑦滴下が終わったら、インクボトルの先端をティッシュペーパー等で拭いて、しっかりキャップをしてください。

対応カートリッジ	滴下インク量
ICBK70 / ICBK70L	5目盛(約320滴)
ICC70 / ICC70L	
ICM70 / ICM70L	
ICY70 / ICY70L	
ICLC70	
ICLM70	
ICLC70L	7目盛(約500滴)
ICLM70L	



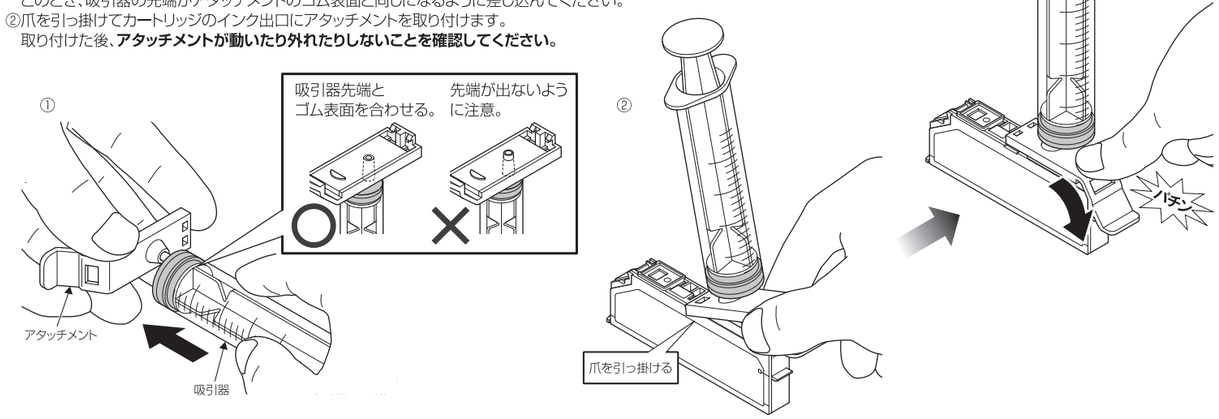
3 プリンタにセットします

①カートリッジホルダ(横穴)からカートリッジを取り出し、平らに敷いたペーパータオルや新聞紙などの上にインク出口が下向きになるようにカートリッジを置いてください。これによって余分なインクを吸収させます。
②15秒ほどしてインク漏れがないことを確認できたらプリンタにセットしてください。
③万一、印刷状態が悪い場合はプリンタの取扱説明書に従って、プリントヘッドのクリーニングと印刷確認を行ってください。
印刷が安定しない場合は、プリントヘッドのクリーニングと印刷確認を交互に行ってください。

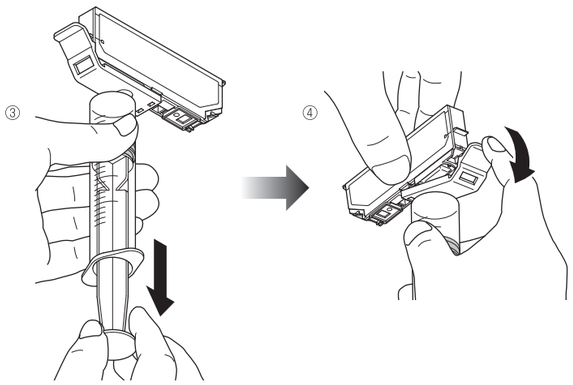


※ インクが吸収されない場合

①吸引器のピストンが奥まで完全に押し込まれた状態にして、付属のアタッチメントに吸引器の先端を差し込みます。
このとき、吸引器の先端がアタッチメントのゴム表面と同じになるように差し込んでください。
②爪を引っ掛けてカートリッジのインク出口にアタッチメントを取り付けます。
取り付けた後、**アタッチメントが動いたり外れたりしないことを確認してください。**

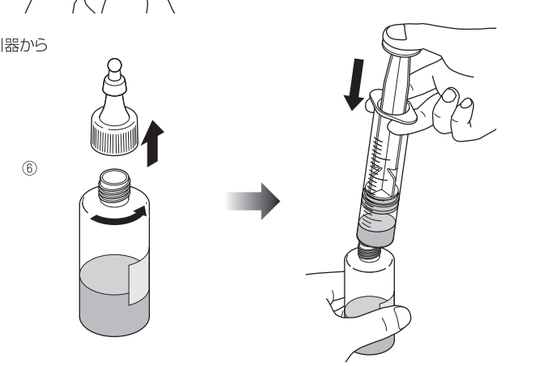


③カートリッジのインク出口を下にして吸引器を垂直に立てた状態にしてから、ピストンを20mlの線まで引きます。
吸引器にはわずかなインクと空気が吸引されます。
一度引いたピストンは押し込まないよう注意してください。
④吸引が終わったらカートリッジのインク出口を下向きにしたままアタッチメントをそっと外します。
アタッチメントにはインクが付いていますので、こぼれないよう注意して下さい。
⑤カートリッジのインク出口に付いたインクをティッシュペーパー等で拭き取り、
カートリッジを再びカートリッジホルダ(横穴)に差し込んで手順2-④からの作業を行います。



⑥外したアタッチメントと吸引器は水でよく洗い、乾燥させて保管してください。
インクが大量に吸引された場合は、詰め替え作業が終わった後にボトルのノズルキャップを外し、吸引器から直接ボトルにインクを戻してください。
その際、**インクの飛び散りに注意**してください。

※以上の作業を行っても、インクが吸収されない状態が繰り返される場合はカートリッジの異常です。
新しいカートリッジに交換してください。



トラブル発生時は裏面の『困ったときは』をご参照ください。